

てしお

第 119 号  
平成 19 年 11 月

# 議会だより



町営牧場の退牧（高台牧場／10月24日撮影）

# 第5回町議会定例会

町議会定例会は、9月18日から19日までの2日間開かれ

- 議員発議による議員の報酬並びに費用弁償等の一部改正
  - 一般質問（6件）
  - 富士見団地町内会設立などの行政報告3件
  - 特別職の職員の給与に関する条例等4件
  - 一般会計等の補正予算
  - 各種委員の推せんに関する同意等4件

などについて審議し、原案のとおり可決しました



議会の議員の報酬並びに費用弁償等に関する条例の一部改正

## 議員報酬を削減

10月から

改選後、新たな議員の間で「議会改革特別委員会」を設置し、改革事項の検討協議、意見の交換を重ねてているところですが、その特別委員会で、議員の報酬は即急に削減すべきとの意見が多数あり、道内町村や管内町村の議員報酬の動向と、逼迫する町財政を考慮に入れ、今定例会において、議員全員による発議として議案提案し、原案のとおり可決されました。

**【削減期間】**  
平成19年10月1日から平成23年4月30日  
**まで（任期まで）**

○議長	26万円 ← 24万円 (2万円減)
○副議長	22万円 ← 20万5千円 (1万5千円減)
○常任委員長・議会運営委員長	20万円 ← 18万5千円 (1万5千円減)
○議員	19万円 ← 17万5千円 (1万5千円減)
減	



レポート

## 補正予算

# 一般会計 3千522万円を追加

ピーカーの修繕料です。

### 農畜産物搬出路除雪 執行を凍結

【川端議員】

具体的に説明を。

【農林水産課長】

北るもい漁協が主体となり、製氷、冷凍、冷藏施設を新たに苦前町に設置します。町負担は苦前から離れているということで低くなっています。

公立高等学校配置計画について、議会審議の参考のため、七月二十七日、調査を行った。

### 【調査経過】

道教委が、六月五日に公表した公立高等学校の配置計画案によると、天塩高等学校は、二〇年度から一間口、さらに二一年度からは、留萌高等学校の地域キャンパス校となる。当委員会では、天塩高等学校の間口削減と単独校としての存続を図るために、入学生徒確保として町が取るべき施策内容の説明を求めた。

### 【調査結果】

町からは「天塩町バス定期運賃補助要綱」を改正し、来年四月一日からバス定期券等の全額を助成（沿岸バス、JRを利用する生徒も助成）する内容の説明がされた。当委員会では「町財政は逼迫しているが、間口削減による生徒や保護者の教育意欲の減退、教職員家族の減少による地域経済への悪影響等を考え、バス定期運賃補助要綱の改正について承認する」とした。

### 【町長】

実態を調査のうえ、後日報告します。その間、執行を凍結します。

### 【遠藤議員】

補助をしない農協が事業主体となるのか。農協は今まで負担していましたのか。

### 【農林水産課長】

農協です。町の補助金以外は、農家負担となります。

### 【農林水産課長】

農業者は、4分の1以内、非農業者は、5分の1以内の額を補助。

### 【遠藤議員】

事業主体と、事業主体負担は。

### 【農林水産課長】

管理経費の補正内容は。

### 【農林水産課長】

データ設備と、放流の警報用ス

### ● 農産物私道除雪

### ● 民安ダム管理

### ● 漁業振興対策事業

### 【歳 入】

单位：千円		
国庫支出金	天塩地域土地所有状況等調査委託金	449
道 支 出 金	障害者自立支援対策推進費補助金	1,050
	老人医療給付特別対策事業補助金	542
	強い農業づくり事業補助金	450
	新成線小規模林道整備事業補助金	972
	海面環境保全推進事業補助金	1,000
財 産 収 入	国鉄羽幌線代替輸送確保基金利子収入等	331
繰 入 金	前年度繰越金	30,431
	計	35,225

### 【歳 出】

総務費	国鉄羽幌線代替輸送確保基金積立金等	945
民生費	老人医療給付特別対策事業	1,085
	介護保険特別会計繰出金	1,815
	障害者自立支援法施行円滑化事務等	2,287
衛生費	老人保健事業道費負担金返還金	245
労働費	天塩海面環境保全推進事業等	2,433
農林水産業費	農畜産物搬出路及び非市街地生活路私道除雪対策事業補助金	5,950
	強い農業づくり事業	450
	民安ダム管理経費	1,113
	天塩地域土地所有状況等調査経費	449
	町営草地管理経費等	393
	新成線小規模林道整備事業	2,006
	漁業振興対策事業等	4,591
商工費	商工振興事業補助金	2,500
土木費	防雪柵取付取外事業	5,800
予備費	予備費	3,163
	計	35,225

**質問** 農地防災事業の整備が完成するに、地主は2億円ほどの資金が必要とされているが、農協との話し合いが進んでいるのか。

北産土方面の農地防災は、各農家からの声・要望などはないのか。町としての考え方・計画はあるのか。

前町長の話では振老にある旧天塩川に沼地を作り、シジミを育成する計画があつたが、その方向性は将来を見越し、率先して町が森林整備計画を作っていくべきでは。

## 一般質問

### 質問

農地防災事業を北産土地区にも

### 町長

地区や農協と協議したい



石山直継 議員



農地防災事業（北川口）

**答弁** 国営総合農地防災事業は、農業地の機能を回復することを目的に、17年度から実施されています。

産土・円山地区の農地防災事業は、町は現段階では判断していません。

農家からの要望もありません。この

地区的地力を上げるために、農地防

災事業は必要だと考えていますが、農家等の理解・協力が不可欠です。

開発局が策定している「天塩川

水系の河川整備計画案」で、シジミの生息環境の保全や整備は、振老旧川も取組みたいとしています。

町もぜひ進めたい事業で、実現に向け積極的に働きかけていきます。

## 一般質問

**質問** 酪農法人を新規就農として

### 町長

現状では困難と考える



中嶋康治 議員

**質問** 新規就農者の受入れ対策として12年から実施し、現在まで5件（うち1件が離農）の新規就農者がいます。

搾乳法人を新規就農者と同じにすることはできないと考えます。

新規就農者や後継者対策は、道担当手センターとともに、アルバイト情報誌などに募集広告を掲載し、19年度は研修生、実習生の問い合わせは12件ありました。また、新規就農修生の問い合わせは7件ありましたが、実績はありません。

**答弁** 新規就農者の受入れ対策として12年から実施し、現在まで5件（うち1件が離農）の新規就農者がいます。

後継者の花嫁不足が続いているが、対策として積極的に酪農研修生を受け入れていくべきではないのか。

民有林の森林整備は、地域森林計画に基づき、19年度から10年間の整備計画の指針が示されています。具体的には「21世紀北の森づくり推進事業」による造林の振興。「森林整備地域活動支援事業」による森林整備の活動助長などです。

農地防災の最後の仕上げは自分で行うのは当然だろうと思うが、ぜひ進めていただきたい。

大変な時代にきている。農協と話し合い、負担の軽減はできないか。産土・円山地区農地防災事業は、少しでも良い方向が導き出されるように努力します。

**答弁** 農協や関係の機関と相談をし、少しでも良い方向が導き出され

質問 町長は、今春の選挙で「天塩小学校の改築は最優先で」としたが、執行方針では「財政を勘案し、重要な課題として」と変わった。この変化は町民を裏切つてはいないか。耐力度調査の結果はどうだったのか。災害時の避難場所にも指定されている。いつまで危険な建物の中で子供たちを勉強させるのか。

現時点では単独校として新築する場合の、補助金・起債、完成年度など分かる範囲で示してほしい。

A black and white photograph showing a long, modern-looking industrial or office building with a flat roof and large windows. The building is divided into several sections by vertical columns. A prominent sign on the left side of the building reads "KUREKAICHO" in English and "KURENAIKAIKAICHŌ" in Japanese characters. To the right of the main building, there is a smaller structure with a sign that appears to read "KURENAIKAI". The building is set against a backdrop of a clear sky with some clouds. In the foreground, there is a paved area and some low-lying vegetation.

## 建替が望まれる天塩小学校

**質問** 完成まで4年かかるのなら、1年でも早く取組むためにも、議論の場を早く設ける必要があると思う。

子供たちは現在、トイレが臭い、汚いと使いたがらないようだ。改築がすぐに無理なら、まずトイレの水洗化を行つてはどうか。

質問 「担い手が夢と希望を持てる環境作り」とは何か。

答弁 梢とは経営で、経営環境が少しでも安定することです。町の政策で、直ぐ効果につながるという大きな期待はできませんが、知恵を絞れば、指導機関もありますし農家との意見交換もしながら取組んでいきます。

**答弁** 新規就農者は3名の応募がきました  
が、まだ結論が出ていません。実習生は、  
基本的に1か月以上  
の研修期間ですが、問い合わせのほ  
んどは1か月未満でした。

一般質問

## 質問 危険校舎での勉強をいつまで

町長

財政建て直し後、最優先で



川端英嗣 議員

**答弁** 改築は、最優先で取組みますが財政建て直しを行い、見通しが立つた段階で取組む課題としています。私自身は、後退しているという意識はありません。

**質問** 起債5億7千万に対して、交付税の裏付けは、起債の返済にどう影響していくのか。

**答弁** 70%程度が交付税に算入されます。利息3%、3年据置き、25年償還とすると、償還額の合計は8億3千万円になります。町の実質公債費比率は、18年度単年度で23%、

公債負担適正化計画を立て、  
発行は道の許可が必要となり  
ます。

基金は、財政健全化を進めなければ、3年後、1億5千万円ほどとなります。

**質問** 完成まで4年かかるのなら、1年でも早く取組むためにも、議論の場を早く設ける必要があると思う。

**答弁** 特に冬期間のトイレは、非常に寒いので、暖房の改善に向けて努力します。現在のトイレは、平成2年に簡易水洗として1千400万円ほど掛けていますが、水洗化は少し時間をいただきたいと思います。



遠藤 功 議員

**質問** 寒いので、暖房の改善に向けて努力します。現在のトイレは、平成2年に簡易水洗として1千400万円ほど掛けていますが、水洗化は少し時間をいただきたいと思います。

**質問** 手数料などは、住民への負担が大きくなり、素案の段階から説明が必要だ。

12月までに財政健全化計画を策定し終えたいとあつたが、その進捗状況はどうか。

## 一般質問

**質問①**  
健全化計画は住民に十分な説明を

**町長**

使用料増は納得いくまで説明します

**答弁** 行政改革課には、人件費で1億円削減、経費の削減や使用料の見直しを検討すること。新年度予算に向けて12月末までに財政健全化計画を作成すること。計画は、議会、町づくり懇談会等で十分説明することを指示しています。

住民へは可能な限り町広報やネット公開し、懇談会でも説明します。集中改革プランの見直しは、現在考えていません。

現在の第5期総合振興計画は、毎年ローリングをして見直しを行っています。次期計画は21年度からスタートしますので、堅実で将来性のある計画をすぐにでも策定していくたいと考えています。

また、住民への十分な説明と理解、協力を求める十分な時間があるのか。集中改革プランは財政健全化計画の策定に合わせ、総合的な見直しが必要と考えているがどうか。

財政建て直しに整合した、総合振興計画の新たな計画を早急に策定していく必要があるのではないか。

**質問** 以前からも話をしたが断片的な情報を含む削減1億円という考え方の基本はどこにあるのか。

**答弁** 基金がなくなつてから削減しようと思つても間に合いません。

町長の優先課題に、特別職の給料を含む削減1億円という考え方の基

本はどこにあるのか。

予算に反映したいとしているのではあります。残りの1億5千万円が、行財政改革の項目になつています。

まちづくり懇談会を、町内数箇所で開きます。できる限り時間を取つて説明します。

使用料、手数料など、住民に直接影響のあるものは、納得をいただけるまで説明したいと考えています。

(遠藤議員) 質問②  
農業経営をサポートする組織はいつ

**町長**

実現に少し時間を

は考えているとするが、構想を進めための関係者協議は行われているのか。

**答弁** ○環境対策として、堆肥施設の充実化、労働環境改善の推進、畜舎周辺の美化など。○担い手の夢と希望対策では、新規就農者の受け入れ体制や農業後継者の充実など。○

草地型酪農経営の立脚では、追播による植生改善、デントコーンの作付け拡大など、生産性と労働効率の向上などが挙げられます。

実現に向けた具体的な取組みは、関係機関と協議をしたところです。離農者がおる経営が厳しい状況の中、いち早くサポートする考

節約しても約2億5千万円の不足があり、そのうち人件費として約1億円の削減努力をしたいと提案している

ます。残りの1億5千万円が、行財政改革の項目になつています。

**質問** 酪農畜産業を持続的、永続的に安定させるため、経営をサポートする

組織作りを町長

え方は大変素晴らしい発想だと思う。

指針を示し、町がリードし相手に協力を求めていく必要がある。

と、町は未利用地を活用する気がない。最近はバイオ燃料が大きく取り上げられており、新しい産業作りを町長から指示を出すべきだ。

答弁 1回目のその協議の中ではさえも相当数の意見が出ています。町

(遠藤議員) 質問 ③  
高校生の全額運賃助成について

町長

遠別・幌延町とも理解して  
います

内には優秀で、模範的な経営の農家があります。範となる経営も学びながら、サポートする方々と協議をして行きたいと思います。

公共草地の未利用地の地力を向上するとなったら、国がやつている農地防災事業しかないのかなと思います。農家の方々に喜んでもらえるよう慎重に進めて行きます。

起こしたのか。

答弁 天塩高等学校存続と1学年2学級を維持するために、通学定期

運賃全額補助を行うことが基本的な考え方で、20年度から実施します。受験者と保護者には、直接説明はしていませんが、7月31日に開催された第2回の公立高校配置計画地域検討協議会において、行政・教育・PTA関係者が参考した席上で、通学定期運賃の助成を説明しました。

天塩町以外の町には、各PTA・各中学校にPRをして、種々の説明をしたいと考えています。

幌延町、遠別町には説明をしました。両町とも了解をされていて認めています。

**質問** 遠別・幌延両方面からの生徒に  
対し、通学定期運賃の全額助成  
方針を明らかにしているが、事前に  
幌延と遠別に理解してもらう行動を



ではなく、羽幌、苦前にも行つてい  
るためです。

今後、遠別とも相談をしていきます。幌延町は現在、まつたく出していません。

(遠藤議員) 質問④

農業系昌今巨

不在農地をなくすため売買が  
基本です

**質問** 農業委員会が斡旋するときの基本は、財産処分が大前提になつてゐると思うがどうか。  
貸付け斡旋はどのような判断によつて行われているのか。

**答弁** 本年の離農者が対象の件は、戸15件で、泉源が2戸、更岸戸、北川口2戸となつています。農地移動の判断は、離農者の考え方

が優先されます。

泉源のA農家、B農家は、離農者が賃貸を希望しすべて賃貸に。更岸のC農家は、離農者が売買を希望していましたが、買受人の都合により一部賃貸に。北川口のD農家は、離農者の希望により、賃貸と売買という状況になつており、北川口のE農家は、離農者が賃貸を希望しすべて賃貸となつています。

更岸のC農家は売買を希望していましたが、買受人の都合で、一部が賃貸になつたという。特別このC農家について問題があつたのか。

最終決定を判断する農業委員会の意見として、離農者には売買が妥当かと思う。今後は強い意志で決定を進めるべきでは。

町を離れる離農者は、不在離農地をなくするという目的で売買が好ましく、農業委員会としては指導的なことはやつています。C農家は、その時点では売買で決まつていたわけですが、買主の資金の都合で賃貸としました。その点については、問題はなかつたと思つています。

まだ。質問 今まで資料を収集、整理中だというが、速やかに策定するべきです。もう少し時間をいただきたい。

れていません。基準は現在、資料収集を終え、内容の整理中です。

## 質問

### (遠藤議員) 質問⑤ 町発注工事現場の死亡事故の経過は

町長

内容精査し説明します

## 答弁

業員が死亡するという大変痛ましい事故が発生した。

労働基準監督署の検証結果が出るのを待つて、事故責任に關する処理の方法を判断するとしているが結論は出たのか。

死亡事故発生責任を町が工事請負業者に課す場合は、国、道のペナルティ事例を参考基準として行うとしていたが、その最終判断はいつか。また、確認をして行きます。

この事故の町の取扱基準が制定され、確認をして行きます。

## 一般質問

### 質問 行政改革課の権限を強化すべき

町長

改革実現の特命課と考えています



渡辺修勝 議員

## 質問

今年6月、行政改革課が設置された。改革が思うにまかせない状況の中、行政改革課に町長はどこまでの権限を与えているのか。

今年、3月の定例議会で、健全化計画の素案は、町広報やネットで公開し、町民の多様な意見・情報を聞くとしているが、パソコンがネットにつながっている世帯を把握しているのか。

改革は必ず悪者になる人が必要になるが、その腹づもりがあるのか。

当初からその覚悟をし、今回もその姿勢を示す意味で、給料の削減等について提案をしています。町民に説明する場をたくさん持つよう心掛けて行きます。



7月から設置された行政改革課

## 答弁

まだありません。また、警察署も「捜査案件でお答えできない」との回答です。もう少し推移を見ながら、確認をして行きます。

(課の権限について決裁規定・処務規定を説明)

パソコンがネットに繋がっている世帯は、データがありません。

れば、関係課との調整は無理だ。町長の特命を受けた課でなければ意味がない。

きたい。

## 一般質問



菊地 敏 議員

### 質問 本来の指定管理者制度にすべき

町長

#### 公共施設なので慎重に選定

パソコンのネット公開は、広範囲に周知されると錯覚を起こすが、老人世帯が多い中で、どれだけの人間が利用しているか、公式の場で言う前に実態を把握すべきだ。

行革課の処務規定を聞いているのではない。町長と同等の権限がなけ

る。今後、指定管理者制度の実施にあたり、どんな手順で取組むのか。

町民保養センターや老人福祉センターの管理・運営は、18年4月から指定管理者制度により管理運営をしています。

今後は、町営草地の管理運営等を20年から、特別養護老人ホーム等は21年からの導入を計画しています。

指定管理者の選定は、公募が原則ですが、公募によらない指定管理者の候補者の選定は、○町が出資している法人または公共団体。○当該施設の性格、規模により公募が適さないと認められるとき等となります。

選定するときは、候補者と協議をし、総合的に判断を行い、事業効果が期待できると思慮するときは、公



18年4月から指定管理者により管理運営されている町民保養センター

質問 パソコンのネット公開は、広範囲に周知されると錯覚を起こすが、老人世帯が多い中で、どれだけの人間が利用しているか、公式の場で言う前に実態を把握すべきだ。

行革課の処務規定を聞いているのではない。町長と同等の権限がなけ

れば、関係課との調整は無理だ。町長の特命を受けた課でなければ意味がない。

自身はこの町政の中で第一に実現のため、行政改革課は、私自身は特命課であると思っています。

一番多く赤字を出している病院をどうするのか。関係機関と相談するのではなく、町長の意見を聞く

質問 私自身はこの町政の中で第一に実現のため、行政改革課は、私自身は特命課であると思っています。

現段階で「診療所にする」「特老と併設」「一般病棟に全部変える」などあり、また、診療所になつた場合、不採算地区の交付税がなくなるため、收支のバランスを考えて見なければ結論が見えません。

質問 病院は今、赤字が4億円ですが、それと医療の問題は住民生活に大きな問題ですから、慎重な判断が必要です。

民間では半年で計画、立案、試算できない。町は、現団体しか視野に入れてはいない。

公募によらない指定管理者の候補者の選定は、「町が出資している法人、または公共団体」である。特殊法人では、現在の赤字体质から脱却できない。選定も選定委員会が、始めから決まっている一団体を審議することは理不尽である。

条文にある「思慮する」のは町長ならば、今の外郭団体にやるという形では、選定委員会もまったく形だけのものである。

1年前から公募すれば応募があるはずだ。そして、選定委員会で厳正な審査をすることで、町の活性化とスリム化ができる。

答弁 公募は、町内外を問わば公募するものと、町内に限定するものがあります。今の場合、町内に絞り慎重にやって行きたいと考えます。

公共施設ですから、途中で投げ出されないように、ある程度の信用も必要ですし、安全に利用していただきたいから、今後とも慎重に進めていきます。



9月

- 1 南恵庭駐屯地創設 55 周年・第 3 施設団創隊 46 周年記念行事〔～2 日, 恵庭市, 議長〕
- 3 管内議員研修会〔羽幌町, 全議員〕
- 7 碎氷艦「しらせ」寄港艦上レセプション〔稚内市, 議長〕
- 8 札幌雄信内会〔札幌市, 議長〕
- 9 自衛隊第 1 特科団創隊・北千歳駐屯地開庁 55 周年記念行事〔千歳市, 議長〕
- 11 議会運営委員会〔4 委員, 議長, 副議長〕  
議員協議会〔9 議員〕  
議会改革特別委員会〔9 委員〕
- 14 敬老会
- 18 第 5 回町議会定例会〔～19 日, 9 議員〕
- 19 議員協議会〔9 議員〕
- 20 地方主権セミナー〔福祉会館〕
- 23 更岸小学校開校 100 周年記念式典・祝賀会〔更岸小ほか, 議長〕
- 27 総務文教常任委員会〔全委員〕
- 28 天塩高等学校 2 間口維持報告会〔議長〕

10月

- 3 地域と病院運営に関する懇話会〔9 議員〕
- 6 東京天塩会総会〔～8 日, 東京都, 議長〕
- 10 総務文教常任委員会〔4 委員〕
- 20 自衛隊北部方面隊創隊 55 周年記念祝賀会〔札幌市, 議長〕
- 22 産業建設常任委員会〔4 委員〕
- 23 姉妹都市ホーマー市民歓迎セレモニー  
議会広報特別委員会〔全委員〕
- 24 姉妹都市交流 20 周年記念碑除幕式  
ホーマー市民歓迎パーティー〔福祉会館〕

11月

- 3 天塩町表彰式〔議場, 議長ほか〕
- 9 議会広報特別委員会〔全委員〕
- 10 天塩町女性団体連絡協議会創立 50 周年式典〔福祉会館, 議長〕
- 12 産業厚生常任委員会所管事務視察研修〔～15 日, 陸別町ほか, 4 委員〕
- 19 地方自治法施行 60 周年記念式典〔～21 日, 東京都, 議長〕
- 27 総務文教常任委員会所管事務視察研修〔～30 日, 上富良野町ほか, 全委員〕

## 条例の改正

- 町長、副町長、教育長の給与を削減

**要点** 「特別職の職員の給与に関する条例」と「教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例」の一部を改正し、給料月額を町長 30 %、副町長 20 %、教育長 15 % 削減。削減期間

副町長は 19 年 10 月 1 日から当分の間、副町長と教育長は任期まで。

## 町功労者を議決

塩谷 鉄雄 氏 (74 歳)

## 各種委員の同意

塩谷 鉄雄 氏 (74 歳)  
高橋 勝昭 氏 (62 歳) 再任  
竹谷 志郎 氏 (59 歳) 新任

- 町営牧場管理に指定管理者制度を導入へ

**要点** 「天塩町営干拓牧場設置並びに牧場管理に関する条例」と「天塩町営草地開発施設設置並びに牧野管理に関する条例」の一部を改正し、町営牧場等の管理運営を、指定管理者に行わせることができることになりました。

施行 (20 年 3 月 31 日まで経過措置あり)

## 富士見町内会が設立

町長から行政報告 3 件  
富士見団地公営住宅は、19 年 3 月で 52 戸全ての建設工事が終了し、この度関係者との協議が整い、7 月 27 日設立総会が開催され、富士見町内会が発足しました。

## 町立病院の医師が決定

町立病院の外科医として西原和郎医師 (52 歳) が 10 月 15 日から正式に診療を開始します。後任の医師との引継ぎが早く終わった場合は、10 月上旬から診療できる状況にもあります。

## 人権擁護委員の推薦

渡部 弘子 氏 (60 歳) 再任  
高橋 勝昭 氏 (62 歳) 再任  
竹谷 志郎 氏 (59 歳) 新任

## 天塩高校 2 間口を維持

来年度から 1 学年 1 学級とする公立高校配置計画案の撤回を要求、教育関係者等は、知事等に対し見直しを要望してきました。

## 行 政 報 告

渡部 弘子 氏 (60 歳) 再任  
高橋 勝昭 氏 (62 歳) 再任  
竹谷 志郎 氏 (59 歳) 新任